

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
エーザイ物流株式会社	代表取締役社長	宮島正行	神奈川県	運輸業, 郵便業	http://edc.eisai.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2021/07/01
-------	------------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	荷主や業務委託先のニーズをくみ取る場を定期的に設置し、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に課題解決を提案します。
2	A ⑩	リードタイムの延長	荷主にリードタイム延長と出荷タイプの改善を提案し、受注翌日出荷の比率を上げることで、運送事業者が余裕を持った配車ができるようにします。庫内作業体制も出荷タイプの比率に沿って構築し、余裕を持った定刻荷渡しに協力します。
3	A ⑮	納品日の集約	GDP準拠の観点から荷主に金曜日(休前日)出荷の廃止を提案し、週4回配送のもとで医薬品の安定供給体制を構築します。
4	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、運送会社の安全性を考慮し、無理な出荷や配送依頼は行わず、天候が回復し安全が確保された後に、出荷や配送を再開するよう対応します。
5	F ①	共同配送による物流効率化	荷主と運送会社にとって効率的で逸脱リスクの無い配送網を実現するため、医薬品共同配送ネットワークへ積極的に参加し、共同配送の促進と拡大に協力します。
6	F ②	「ホワイト物流」推進運動の啓発	荷主・業務委託先・配送先に「ホワイト物流」推進運動への賛同を求めるとともに、GDP準拠に向けた中期的課題解決に繋がる具体的取組みを提案して協力し合いながら取り組んでいきます。

PR欄	弊社は、エーザイ株式会社のネットワーク企業として「hhc(ヒューマンヘルスケア)理念」の下、常に高品質な物流サービスの提供を目指し、新たな技術の開発にも取り組んでいます。医薬品に込められた想い、そして医薬品を必要とされる患者様の想いを大切に、いかなる状況下にあっても確実にお届けできる医薬品物流の仕組みを構築します。患者様への架け橋として、これからも医薬品物流を通じて社会との共有価値を創出し続けます。「SDGs」の主旨に賛同し、持続可能な医薬品物流体制の構築に向けて「ホワイト物流」に積極的に取り組んでいきます。
-----	---